学校番号	T4001

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅰa	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	「改訂版　最新数学Ⅰ」　（数研出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

数学Ⅰa では、数と式、集合と命題、2 次関数を学習します。この分野は、今後数学を学ぶ上で基本となる部分です。中学での不十分点を補いながら、基礎固めを行います。その過程で数学への興味が高まるとともに学習したことへの理解もさらに深まることでしょう。ただ、教科書内容の確かな理解と定着が必要です。したがって、まず授業にしっかりと出席し、途中で放棄することなく、学習したことを定着させるための復習をおこないましょう。教科書等を用いた予習も効果的ですが、まずは復習と練習に取り組みましょう。授業では、教科書・ノート・ワークシート・chromebook(学校で貸与する ICT 端末)等をもちいます。授業には忘れずに持参して下さ。これらを効果的に予習、授業、復習に用いて教科書内容の確かな理解と定着を行うとともに、自ら学ぶ姿勢を身につけ、学ぶ楽しみをつかんでほしいと思います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
数と式、二次関数の分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したり、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に結び付けて考察し、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
数学のよさを認識して数学を活用しようしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとしたり、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしたりすることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	各単元の基本的な概念と知識を理解している。 また、それらを用いて基礎的な内容を処理できる	各単元の知識を用いて的確な解答をすることができる。その過程において数学的、論理的な記述ができる また、分野横断型の問題についても、安易に放棄せず多角的に分析して用いるべき知識を適切に判断し、利用することができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしたり、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとすることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
中間考査範囲	・式の計算 ・実数 ・一次不等式	a:多項式を理解している 展開公式を理解している 因数分解を理解している 実数等の数の存在を理解している 不等式の性質を理解している b: 正負の計算・分数を含め、正確に多項式の計算ができる ・展開を公式を使いうまく計算できる ・因数分解ができる ・等式との違いを理解した上で、符号の向きを間違えず不等式が解ける ・多様な解になる連立不等式が解ける c:自ら学ぶ姿勢を持ち、高度な内容を含めて、疑問を積極的に解消しようとする。	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート等	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート ・グループワーク(ペアワーク)の観察等	・学習活動の行動観察 ・ワークシート等
	・集合 ・命題と条件 ・命題と証明	a:集合の基本事項を理解している。 命題とそうでないものを判断できる。 基本的な命題の証明ができる。 b:命題や条件を理論的、数学的に処理できる。 c:自ら学ぶ姿勢を持ち、高度な内容を含めて、疑問を積極的に解消しようとする。	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート等	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート ・グループワーク(ペアワーク)の観察等	・学習活動の行動観察 ・ワークシート等

期末考査範囲	・2 次関数とグラフ ・2 次関数の値の変化 ・2 次方程式と 2 次不等式	a:2 次関数の性質を理解している ・2 次関数の係数とグラフの関係を理解し、考察できる ・2 次方程式と 2 次関数の関係を理解し、グラフと不等式の意味を理化する b:適切な公式を利用し因数分解、平方完成ができる。 ・2 次関数のグラフが書ける ・2 次方程式が解ける ・グラフを利用して 2 次不等式が解ける c:自ら学ぶ姿勢を持ち、高度な内容を含めて、疑問を積極的に解消しようとする。	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート等	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート ・グループワーク(ペアワーク)の観察等	・学習活動の行動観察 ・ワークシート等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度